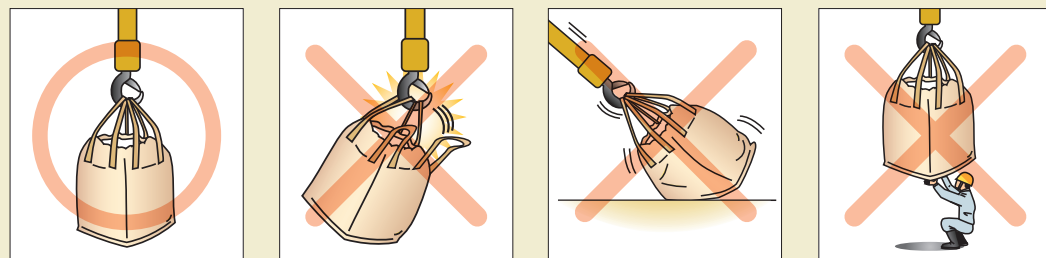


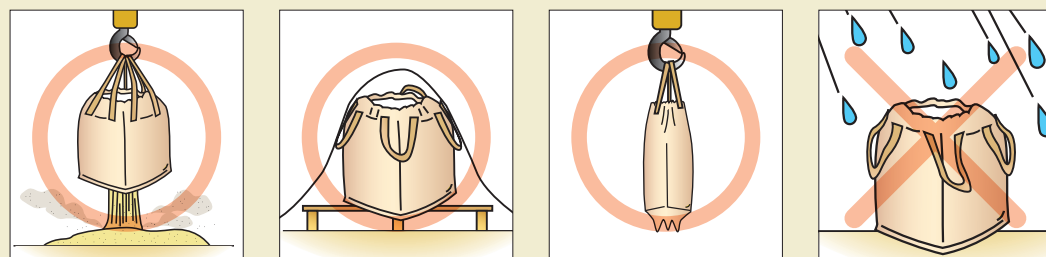
⚠ フレキシブルコンテナ商品の取り扱い上の注意点

吊り上げ
吊りおろし



- 吊りベルトは正しくフックに掛けて下さい。
- 吊りベルトは正しく掛け、片吊りや横引きはしないようにして下さい。
- 吊り上げたフレキシブルコンテナの下に人が入らないようにして下さい。

散布及び
保管



- 地面から開口部を離して散布(排出)して下さい。
- 保管する際は、雨水や地面からの吸水をさけ、高上げてシートで養生して下さい。

セメント系 発塵抑制型固化材

六価クロム溶出低減型

タフロック エース (TL-ACE)

住友大阪セメント株式会社

セメント営業管理部

〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2 (汐留住友ビル20F)
TEL.03-6370-2719 FAX.03-6370-2755

東北支店

〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1 (SS30 3F)
TEL.022-225-5251 FAX.022-266-2516

東京支店

〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2 (汐留住友ビル20F)
TEL.03-6370-2734 FAX.03-6370-2765

北陸支店

〒920-0849 金沢市堀川新町2-1 (井門金沢ビル7F)
TEL.076-223-1505 FAX.076-223-0193

名古屋支店

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19 (住友生命名古屋ビル3F)
TEL.052-566-3204 FAX.052-566-3272

大阪支店

〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4 (アクア堂島東館11F)
TEL.06-6342-7701 FAX.06-6342-7706

四国支店

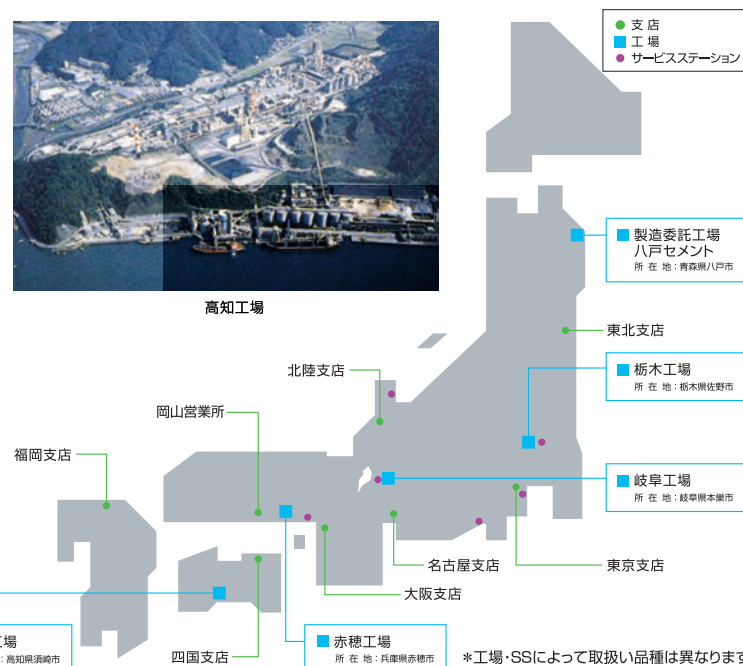
〒760-0033 高松市丸の内4-4 (四国通商ビル6F)
TEL.087-851-6330 FAX.087-822-6870

岡山営業所

〒700-0904 岡山市北区柳町1-1-1 (住友生命岡山ビル9F)
TEL.086-225-5785 FAX.086-225-6779

福岡支店

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5 (紙与博多ビル8F)
TEL.092-441-1441 FAX.092-471-0530



住友大阪セメント株式会社
<https://www.soc.co.jp/>

もっと強く、もっと優しく、タフロックエース

発塵抑制型セメント系固化材【タフロックエース】は、「クリーンな環境を目指す」をテーマに開発した製品です。発塵抑制剤は、天然成分である動植物油脂を主成分としたグリセリン系特殊添加剤を用い、特殊製法により固化材の微粒子をコーティングすることで、粉塵飛散の抑制を可能にしました。発塵抑制剤の主原料であるグリセリンは、医薬品や化粧品等に使用されており、自然環境や人体に優しい素材です。さらに、本製品は六価クロム溶出量低減対策を行っており、自然環境に配慮した製品となっております。

実施工状況

作業現場で弊社汎用品(TL-3E)と「タフロックエース」を比較検証してみると…

散布時

TL-3E(弊社汎用品)



タフロックエース



混合時

TL-3E(弊社汎用品)



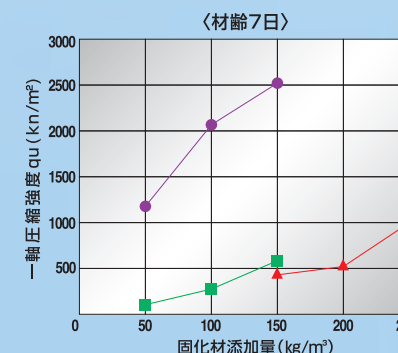
タフロックエース



室内配合試験例(粉体混合)

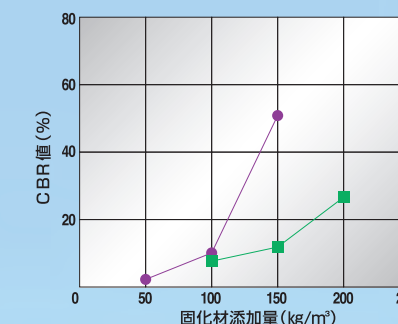
一軸圧縮強さ

- 砂質土
 $\gamma_t = 2.055 \text{ g/cm}^3$
 $W_n = 11.0\%$
- 粘性土
 $\gamma_t = 1.642 \text{ g/cm}^3$
 $W_n = 57.1\%$
- ▲ 火山灰質土
 $\gamma_t = 1.382 \text{ g/cm}^3$
 $W_n = 120.3\%$



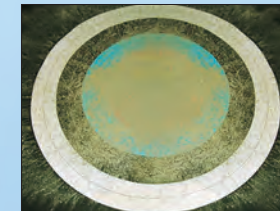
CBR

- 粘性土
 $\gamma_t = 1.658 \text{ g/cm}^3$
 $W_n = 54.6\%$
- 火山灰質土
 $\gamma_t = 1.319 \text{ g/cm}^3$
 $W_n = 151.7\%$

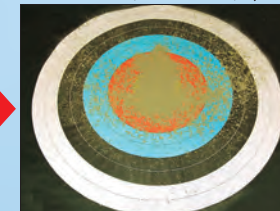


室内粉塵試験

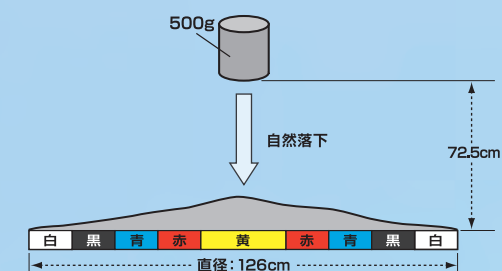
TL-3E(弊社汎用品)



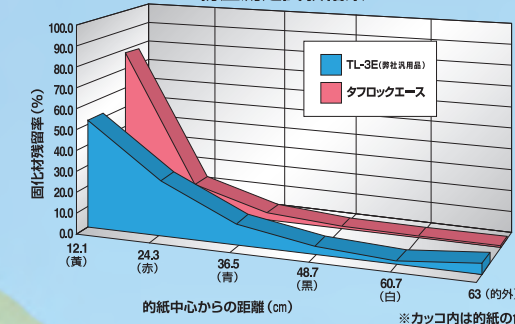
タフロックエース



試験方法 弊社粉塵量標準試験。所定の容器に500gの固化材を投入し、高さ72.5cmよりの紙の中心に向け自然落下させ、分散状況を測定。



粉塵測定試験結果



タフロックで使用上の注意 点 タフロックをご使用になる前には、必ず、カタログ、安全データシート(SDS)をご覧ください。

- 【施工上の注意】
- ① タフロックは、軟弱地盤を改良するためのセメント系固化材ですので、モルタルやコンクリート等には用いないで下さい。
 - ② タフロックのご使用に際しては、土質、用途、現場環境、施工方法等の条件から適切なものを選定し、事前に試験を行ってご確認後、使用する添加量を設定して下さい。
 - ③ タフロックを過剰に添加した場合、結合水の不足等により固化不良や改良土の異常変位等の要因になります。
 - ④ 土との混合(粉体使用時は締めも含む)が十分に行われていない場合には、改良土の固化不良や異常変位を起こす可能性があります。
 - ⑤ 良質な地盤に使用した場合は、改良土が異常変位を起こす可能性があります。
- 【環境への配慮】
- ⑥ タフロックには、ごく微量のクロム化合物が含まれており、これを用いた改良土から六価クロムが土壌環境基準を超えて溶出する場合がありますので、ご使用の際は、事前の試験にて溶出量の確認をお願いします。
 - ⑦ 土との混合(粉体使用時は締めも含む)が十分に行われていない場合には、改良土から六価クロムが土壌環境基準を超えて溶出する可能性があります。
 - ⑧ 粉塵抑制型固化材の原料には、水溶性高分子剤が添加されています。雨水、湧水等の浸透水が改良土を通過しやすい場合に、まれに周辺の河川、水路等で生分解によりミズワタ等の異常発生原因となる場合があります。改良土は十分に締め固めて水の浸透量を減少させてください。また、排水設備を設置する場合は、pH中和処理の他に富栄養化防止策を講じて下さい。
 - ⑨ 固化材が漏出、飛散した場合は、掃除機、スコップ、箒等によりできるだけ粉体の状態で回収し、廃棄するまで容器で保管して下さい。
 - ⑩ プラント等の濃厚な洗浄排水は、中和、希釈処理等により河川等に直接流出しないような対策(水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合)をお願いします。
- 【取扱い上の注意】
- ⑪ 水に触れると水酸化カルシウムを生じ、アルカリ性(pH12~13)を呈し、目、鼻、皮膚に炎症を引き起こす可能性があります。また、飲み込むと喉を刺激します。
 - ⑫ 多量に長時間吸入すると人体に害を及ぼす恐れがあります。
 - ⑬ タフロックが目に入ったり皮膚に付着した場合は、きれいな水で洗眼洗浄した後に、専門医の処置をお受けください。また吸入したり飲み込んだ場合は、速やかに新鮮な空気に移し、水や湯水でうがいをしてから多量の水を飲み込んで吐かせた後に、専門医の処置をお受け下さい。
 - ⑭ ごく微量のクロム化合物が含まれており、六価クロムに対して過敏である場合は、アレルギーが起こる可能性があります。
 - ⑮ タフロックを取り扱う際には、目、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具(手袋、保護眼鏡、防塵マスク等)を着用して下さい。
- 【フレキシブルコンテナの使用上の注意】
- ⑯ フレキシブルコンテナ(以下、フレコンという。)での使用に当たっては、カタログに記載のフレコンの取り扱い方法をご確認下さい。
- 【残材の処理について】
- ⑰ ご使用後のフレコンや紙袋および残材は、法律に基づき適切な処理をお願いします。